

しんごがゆく

成田に国際医療大学はくるの？！

実は医学部は30年以上文部科学省が新設を認めていないのです。また、小泉市長は「医師だけでなく看護師不足を改善する」とも喫緊の課題として今回の誘致話しななつたようです。

あら、お医者さんじゃないのね。。。どうして医療系になつたのかしら。

こんにちは。今回の誘致では、看護、医学検査、理学療法、作業療法、言語聴覚の五学科を予定しているので、医科系大学ではなく、医科系大学の誘致になります。

しんごちゃん。市長は医科系大学の誘致を公約にしていただけで、話しに上がっている国際医療福祉大学はお医者さんを育てる大学なの？

頑張ります

しんごちゃん
がんばってね！

アベノミクス第三の矢！国家戦略特区を成田に！

日本経済再生に向けたアベノミクス、その第三の矢「成長戦略」の要と位置付けられている国家戦略特区（民間投資を喚起する規制緩和）の指定を受けるべく、成田市も特区の提案に乗り出しました！

医学部新設の緩和

1979年に沖縄に医学部が設置されて以降、認可されていない医学部新設を緩和することで、成田市に医科大学、附属病院を設置することで地域医療を充実、医療産業の誘致など、急速な高齢化に対応する地域医療体制の確立と人材育成を目指します。

空港周辺の土地利用などを促進！

「訪日外国人旅行者の誘致促進」、「スポーツツーリズムの推進」、「国際物流拠点基地としての機能強化」、「国際企業も含めた企業誘致促進」の4つの施策を強力に推進するため、入国審査の円滑化、空港における入国ビザの発給、農振法など土地利用に関する規制の緩和、自由貿易地域の整備、輸出手続きの迅速化などの規制改革を行い、空港周辺地域の発展、さらには日本経済の再生に寄与していくというものです。



台風26号の爪痕！

～防災・減災に向け「がけ地」整備対策を～

16日未明、関東地方を襲った台風26号は、各地に大きな被害をもたらしました。伊豆大島においても死者18人、行方不明者35人（記載現在）という甚大な被害状況が報道されています。また、成田市におきましても、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震以来の大きな自然災害となり、市内各所で土砂崩れや道路損壊等、社会基盤に大きな被害が発生いたしました。今後、復旧への取り組み、防災・減災への取り組みを強化を推進してまいります。また、今回の台風災害で多かった「急傾斜地」や「がけ地」の整備対策は急務といえます。現行制度では500万円を上限に対策費の1/2を自己負担しなければならず、その負担額の多さからなかなか進捗していないのが実情です。その意味では、助成金額を増やすなど整備を加速させることができないか提言してまいりたいと思います。

気象状況

積算雨量・・・337mm
(15日13時～16日16時)
最大風速・・・18m/s
(16日7時計測)

被害状況

死者・・・1名
怪我・・・3名
避難者・・・5名

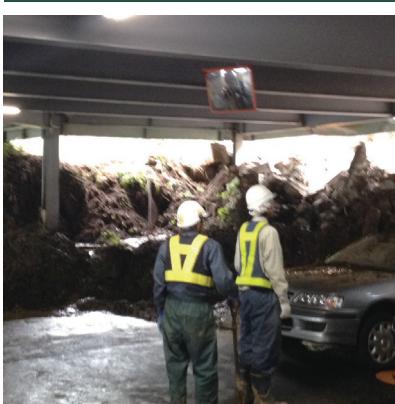
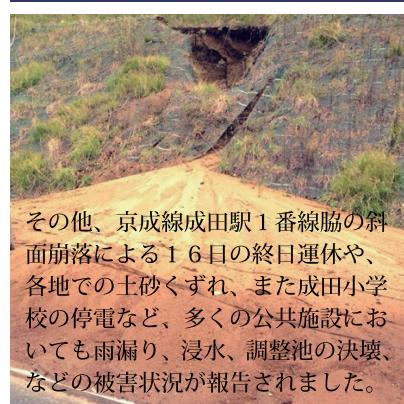


物的被害

床上浸水・・・5件
床下浸水・・・20件
がけ崩れ・・・60件
道路冠水・・・16件
家屋倒壊・・・3件
河川氾濫・・・4件
(大須賀川、下田川、根木名川、尾羽川)

農産物

農道法面崩れ・・・20件
被害予想額・・・1億700万円

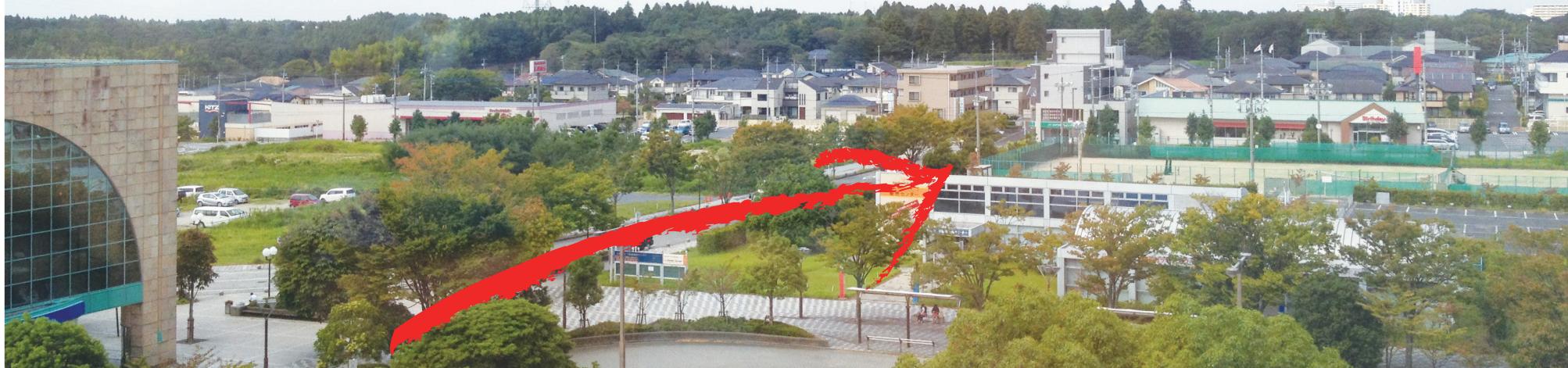


医療大学 誘致 Q & A

医療系大学の誘致について慎重かつ積極的に議論しています！

急転直下、医科系大学の誘致を進めていたはずの成田市でしたが、医療系大学の誘致が持ち上がってきました。7/29に初めて議会に説明があり、土地に20億円、建物に30億円の補助を出したいというものでした。

私が行った一般質問が新聞報道された他、質問時に提言を行った「住民説明会」が実施されるなど既に情報を得ている方も多いかとは存じますが、改めてここにQ & Aを設けることで整理したいと思います。（回答は市執行部の答弁を要約したものです。）



Q いつ、どこにキャンパスをオープンさせるの？グラウンド、体育館はどうするの？

A 28年4月開校予定で、公津の杜の駅前にある現テニススクールの土地一帯にキャンパスを建設し体育館も校舎内に設置予定。グラウンドは既存のスポーツ施設や学校跡地を活用。

Q 成田市が補助する金額は結局いくらになりそうなの？

A 土地購入費20億円、校舎建設費65億円の30億円で合計50億円。開校後の補助は一切考えていません。

Q 大学淘汰の時代にも看護学部は増えている。長期的な学生確保は可能か？

A 看護師は千葉県10万人あたり看護師数は全国で下から2番目。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士も全国平均を下回っており、高齢化社会が進むため需要が亡くなることはないと考える。

Q 大学誘致のメリットは？

A 経済波及効果が建設時に100億円、開校後は毎年40億円が期待できる。また、若者が集う1600人の新たな街ができ、文化的効果が見込まれる。

ポイントは経済効果が市外へ流出することもあるということです。全学生・教授が市内に生活拠点を持ち、市内建設業者によって校舎建設されるならば別ですが。

Q 文部省の認可が下りた場合、国際医療福祉大学は医療系だけではなく医学部設置も約束されるのか？

A 成田市に進出したいと伺っている。
この部分は必ず、協定書などで言質を取りたいと考えています。

Q 医学部誘致が認可された場合、校舎・附属病院の建設と市はどのくらい負担するのか？

A 今回同様に土地の購入、大学設置費用に対する補助で支援したい。附属病院については市内外の周辺病院との連携を図っていきたい。
校舎のほか附属病院も建設となると総額で500億円にも上るとも言われることから、負担割合は事前にしっかり協議していきたいと考えています。

Q 万が一、撤退することになった場合、土地・建物のあり方は？

A 国際医療福祉大学が経営不振に陥ることは考え難いが、協定内容を検討する。
40%の私立大学が定員割れをする中、大学淘汰の時代が始まっています。最悪の場合を想定した協定を結ぶのは当然です。

Q 市民への情報提供をどう考えるか？

A 10/1～20までパブリックコメントを行う。また、市民説明会を9/26、10/23に実施する。
パブリックコメントでは一部特定市民の声しか集まらないという懸念があったので提案、平日開催だったことが悔やまれますが市民説明会が実施されました。引き続き市民の皆さまへの適切な情報発信を求めていきます！

Q 市長の掲げる「医科系大学誘致」と「医療系大学誘致」の整合性は？

A 医師同様に看護師不足も深刻なため、誘致によって地域医療に貢献できると考える。
私が厚労省で調べたところ千葉県の看護師充足率はH23で95%、H27には97%に達する見込みでした。超高齢化社会に突入する現実、成田市の実情と今後の見込みなど、印象論ではなく数字を積み重ねていくつもりです！

公共施設の維持管理が大きな課題に！

このほど公共施設白書が公開されました。人口が増え始めた昭和46年以降、今日に至るまで学校や集会所などの公共施設整備が行われてきましたが、整備から30年が経過する中で施設の老朽化が始まっています。

平成28年からは施設の大規模改修がピークとなり、平成45年からは建替えのピークを迎えることになり、今後40年間の更新費用総額は概算で2,333億円にも上ることが予想されています。

市内には類似施設が多いことから利用実態や運用実績を踏まえながら用途・地域ごとの見直しが迫られることから、施設のあり方、財政負担のあり方など総合的な見地に立って判断していきたいと思います。

不妊・不育治療費の助成・児童ホームの延長が5か年計画に盛り込まれることに！

この間、一般質問をはじめ様々な場面から提案を行ってきた、不妊・不育治療費の助成、児童ホームの延長のそれぞれが5か年計画に盛り込まれることになりそうです。いずれも子育て世代の当事者として持っていた問題意識であり、なにより多くの同世代のみなさまから要望が挙げられていました。事業開始までしっかりと見守っていきたいと思います！

不妊・不育治療費の助成！

子どもを産みやすい環境を作るために！

不妊・不育に悩む夫婦の経済負担を軽減するため、県の補助を拡充した形で成田市独自の助成制度を創設するものになります。

雨宮しんごは、お一人にでも多くの市政の現状・問題点をお伝えするため、ご要望に応じて出前市政報告会を開催しています。メールかFAXにてお申込み（2人以上）頂ければ、日程を調節の上、成田市内どこへでも伺います。ざくばらんな意見交換の場としても活用ください！！



雨宮しんご

検索

- ・1978年10月31日生まれ(34歳)
- ・平成19年 過去最多得票(2651票)で初当選
- ・平成23年 過去最多得票(4079票)で2期目当選
- ・総務常任委員会
- ・交通対策特別委員会 委員長
- ・印旛利根川水防事務組合
- ・日本サーフィン連盟公認インストラクター

WAVE

info@ama-shin.net 雨宮真吾事務所
www.ama-shin.net

〒286-0018 成田市吾妻3-48-28
tel:0476-27-5918 / fax:0476-27-1051